土No袋(#725)取扱説明書

この度は土No袋をお買い上げいただきましてありがとうございます。
土No袋は安全のために本取扱説明書の通りに使用してください。

⚠ 安全上の注意

①土No袋および脱水剤（以下マルメルト※別売）は食べられません。特にマルメルトは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。万一、誤飲してしまった場合は必ず専門医の診断を受けてください。
②マルメルトは粒子が細かいため、ご使用時に吸い込まないようにご注意ください。
③マルメルトを使用して脱水する場合、化学反応により発熱しますので、必ずゴム手袋等で手を保護してください。

⚠ 使用上の注意

①本品を本来の用途(水害対策)以外に使用しないでください。
②本品は都市型水害対策用です。大きな河川の氾濫や鉄砲水については対応できない場合がございます。
③本品は真水に浸し、10分程度で完成しますが、水温が10℃以下の場合、完成に20分程度かかる場合がございます。
④本品は海水に対しては使用できません。また海水では膨らみません。
⑤止水にご使用になる場合は、上昇予想水面より一段（一袋）以上積み上げてください。
⑥水位が高くなったり、水圧がかかる場合などは、状況に応じて増強してください。
⑦万一、袋が破れ内容物が流出した場合は容器に回収し、十分に取り除いた後、水で洗い流してください。
その際、足元が滑りやすくなりますのでご注意ください。
⑧土No袋は使い切りです。再使用はできません。
⑨本品は水が触れない環境に置いた場合、気象条件(晴天かつ高温で雨が降らない日が続く等)によっては、数日でしぼむ場合がございます。
⑩脱水処理を終えた土No袋は廃棄する自治体の処理方法に基づいて廃棄してください。

⚠ 保管上の注意

①土No袋およびマルメルトは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。
②直射日光・高温多湿を避けて保管してください。
③出荷時に封入されているビニール袋から取り出した状態での放置および保管はしないでください。

◆土No袋使用方法

※降ってきた雨やホース等で水をかけるだけでは十分に膨らみませんのでご注意ください。

土No袋がある程度の余裕を持って入れられ、高さ20cm以上に水を溜めることができる容器に土No袋を入れます。
容器が小さい場合は図の様に半分ずつ入れてください。

半分膨らんだら、また半分を容器に入れ、同じ要領で膨らませてください。
容器が小さい場合、途中で水を追加してください。

ロングで半分ずつ作成した場合、約10分で完成です。
水温や吸水方法により完成までの時間は異なります。

◆マルメルトでの処理方法

※ロングは1枚につき、マルメルトを3個使用します。
※化学反応により発熱しますので、必ずゴム手袋等で手を保護してください。

ゴミ袋を2重にしたものを用意し、土No袋本体をカッター等で少し切ります。

露出したポリマーをゴミ袋の中に半分ほど入れます。

マルメルトを1袋入れます。

ゴム手袋等で手を保護した上で撹拌してください。
化学反応により脱水が始まります。

ゴミ袋に少し切り込みを入れ、脱水された水を排出します。
この処理方法の場合、同じ要領でもう一度処理してください。

※脱水処理後における注意

土No袋の脱水処理時には左図の様に高分子ポリマーの残留物が発生します。脱水処理で発生する水はそのまま下水に流していただけますが、残留物は脱水後の土No袋とともに廃棄される自治体の処理方法に従い適正に処理してください。
目の細かいネット等をお持ちであれば、それで濾すように処理されると、残留物があまり散らかることなく処理ができます。

製造元　丸和ケミカル株式会社
〒933-0014　富山県高岡市野村1636-1
TEL.0766-22-6672
161217